

# BC-W-ARS

対応自転車  
タイヤサイズ  
重量  
タイヤ幅

上段  
22~28 インチ  
15~22kg 迄  
55mm 迄

下段 (BC-OSF)  
14~28 インチ  
40kg 迄  
55mm 迄



下段：BC-OSF



下段 前後入れタイプ (BC-OSR)：P34 参照

自転車を前入れ、後ろ入れと交互に入れるタイプに変更可能。  
ハンドル同士の干渉を緩和し、奥行を抑えます。



下段 フットブレーキ (オプション)

フットペダルを足で押さえてラックの動きを止め、ラック本体を固定することで 自転車の出し入れを容易にします。  
自転車を収容すると自動で解除されます。

## 特徴

- ・女性にも使い易い垂直上下動タイプの自転車ラック。
- ・上段は、上下に動かして自転車を収容。下段は、左右への倒れを抑えるトップガイド付のスライドラックで、小径車から重量 40kg までの 3 人乗り電動自転車にも対応。操作性と収容効率に優れたラック。

## このような駐輪場に

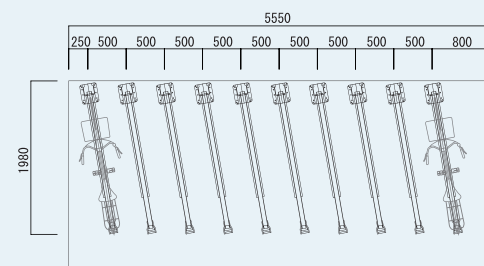
- ・年配の方や女性にも使いやすいラックを採用したい。
  - ・子育て世代が多く利用する駐輪場。
- (子供用自転車、3 人乗り電動自転車等の大型自転車にも対応)

## 価格・使い方動画など

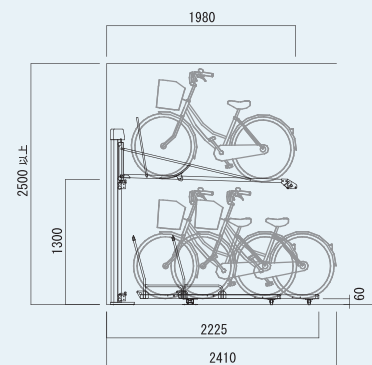
価格・使い方動画・  
図面ダウンロードは、  
HP からご確認ください。  
[www.bicyclette.co.jp](http://www.bicyclette.co.jp)



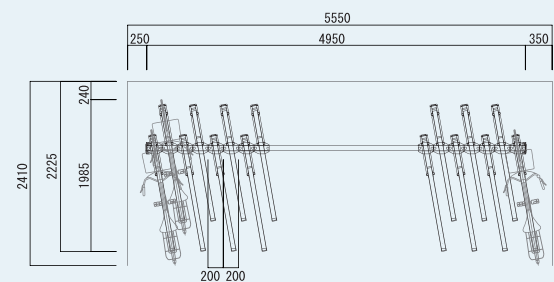
平面図 (上段 / BC-W-ARS)



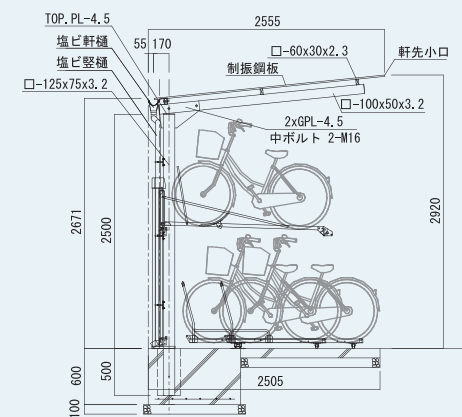
断面図



平面図 (下段 / BC-OSF)



断面図



## 設置条件

|           |                      |
|-----------|----------------------|
| 通路幅       | 下段自転車後端から 1380mm 以上  |
| 天井高       | 2500mm 以上            |
| 設置間隔 (上段) | 500mm 以上             |
| 角度対応      | 10° (標準)、20°、30°、40° |

- ・設置場所はフラットな土間コンクリートを原則とします。
- ・屋外設置の場合は、原則サイクルルーフを設置してください。

## 仕様

| 上段      |                            |
|---------|----------------------------|
| ラック本体   | アルミ * t3.0 35 × 61 × 1,750 |
| 支柱      | アルミ * t2.5                 |
| ガススプリング | スチール                       |
| 台車      | スチール ユニクロメッキ               |
| ローラー    | POM 樹脂                     |
| ベース     | スチール 溶解亜鉛                  |
| 小物部品    | スチール ユニクロメッキ               |
| アンカーボルト | C-1060                     |
| * 仕上げ   | アルマイト処理                    |

| 下段       |                            |
|----------|----------------------------|
| ラック本体    | アルミ * t3.0 40 × 61 × 1,450 |
| トップガイド   | スチール ユニクロメッキ + 塗装          |
| ベースレール   | アルミ * t3.0                 |
| キャスター    | エラストマー                     |
| ローラー     | POM 樹脂                     |
| エントリーガイド | スチール ユニクロメッキ + 塗装          |
| 小物部品     | スチール ユニクロメッキ               |
| アンカーボルト  | C-1060                     |
| * 仕上げ    | アルマイト処理                    |

## 台数計算

- 上段 (間口 - 400) ÷ 500 = 台数
- 下段 (間口 - 600 - 450n) ÷ 300 = 台数
- ・ 450n...スライドラック 20 台ごとに - 450
  - 例：21 ~ 40 台の場合 (間口 - 600 - 450 × 2) ÷ 300 = 台数
  - ・ 小数点以下切り捨て。
  - ・ 上段設置間隔 500mm、標準角度での計算式となります。
  - ・ 大型自転車は下段台数の 10% 程度まで収容可能です。
- それ以上収容される場合、計算式はお問合せ、ご相談下さい。
- ・ 下段の台数計算は上段の自転車が完全に降ろせるスペースの取れる計算が必要です。
- ご不明な場合はお問い合わせ、ご相談下さい。